

愛称応募一覧

【資料4-2】

番号	愛称	説明	応募者
1	心づくしの風基金	「縁むすびカード」はとても鎌倉らしい愛称で、使う度に楽しい気分でした。市民活動推進基金の愛称もやはり鎌倉らしいものと思い、「深く思いながら、真心を込めて静かに続いていくように」との願いを込めたものです。	個人
2	ぶらっとホーム鎌倉基金	市民活動が私たちの居場所となるような想いを込めた愛称です。	団体
3	つながりファンド	市民活動の活性化、市民活動団体への財政的支援や協働の充実等。鎌倉市役所とNPO団体との「つながり」に資する「ファンド（基金）」。	団体
4	IZAはIMA・IMA鎌倉市民活動	いざ鎌倉は、コロナ禍の今、今始める鎌倉市民活動。	団体
5	ロコファンド	鎌倉市では地元の人を「ロコ」と呼んでいます。「ロコ」とは、Localを略したもので、「地元」という意味があります。市民活動団体など「地元」の人々が「地元」に貢献する地域貢献活動に取り組むための財政的支援策として、親しみのある愛称に相応しく「ロコ（地元）」に資する「ファンド（基金）」として、「ロコファンド」と名付けました。	団体
6	ささりんどう基金	鎌倉市の紋章名	団体
7	鎌倉じょうろ	植物に水をやって育てるように、活動を応援して育てたい。	団体
8	流鏝馬基金	鎌倉を象徴するものは流鏝馬である。武家の都らしく、その都で市民活動するのは流鏝馬のように力強く、海岸を走る馬になぞらえているのが良い。	団体
9	CIAF（チーフ）	Citizen 市民 Independent 主体的 Activity 活動 Fund 基金	団体
10	鎌倉1192基金（カマクライクニキキン）	多くの市民に「いいくにつくろう」で親しまれている1192を市民活動が目指す「いいまちつくろう」のイメージに重ね合わせて基金の愛称としました。 作品は自分たちのまち鎌倉にある多様な地域の課題を様々な人とつながりながら解決を図り、魅力と活力にあふれる地域社会の実現（いいまち鎌倉）を目指していく、そんな市民活動を支援していくための基金として多くの市民から愛され親しまれることを願い愛称としました。	個人
11	鎌倉エール基金	自分たちのまちを愛し、自分たちのまちのために行動する人々たちによって守られ、支えられ、つくられてきたまち、鎌倉市。作品は先人の志を受け継いだ市民が愛するまちに発生する多様な問題や課題に継続的に取り組み、解決を図りながら魅力と活力にあふれた地域社会の実現を目指していく、そんな市民活動にエールを送り応援していくための基金として多くの市民から親しまれることを願い愛称としました。	個人
12	ハッピーかまくら基金	親しみやすく、皆様に覚えていただけるようシンプルに！ 人も町も暮らしもみんながハッピー（幸せ）になりますように。 そんな想いを込めました。	個人
13	1192鎌倉ゆめ基金	「1192鎌倉」は「いいくにつくろう鎌倉幕府」で親しまれているフレーズを「いいまちつくろう市民活動」のイメージに重ねて鎌倉らしさを表現しました。 作品はいいまち鎌倉を作る夢を持って地域の多様な課題に取り組み、その解決を図りながら多くの人とつながり魅力と活力にあふれる地域社会の実現（いいまち鎌倉）を目指していく、そんな市民活動を支援していくための基金として多くの市民から愛され親しまれることを願い愛称としました。	個人
14	かまくらエール基金	自分たちのまちを愛し、自分たちのまちのために行動する人々たちによって守られ、支えられ、つくられてきたまち、鎌倉市。作品は鎌倉を愛する市民が多様化する課題に継続的に取り組み多くの人とつながり解決を図り、魅力と活力にあふれた地域社会の実現を目指していく、そんな市民活動のエールを送り応援していくための基金として多くの市民から親しまれることを願い愛称としました。	個人
15	鎌倉ゆめラララ基金	「ラララ〜♪」と歌うようにみんなの夢が楽しくつながって、叶うと良いなと思ったので、考えました。歌を聴いている時に思いました。	個人
16	鎌倉の未来につながるみんなの基金	この基金に託された想いが鎌倉の未来につながるよう願いを込めて命名しました。	団体
17	ささえ合い ささリンドウ（支え合い 笹りんどう）	私は昭和52年より県と市の「100人ボランティア募集」で善意銀行に登録しました。当時市の職員の方々と講義や会合を重ねる中でボランティアは「支え合い、学び合い、励し合い」を学びました。活動45年現在86才になりますが細少奉仕を続けています。コロナ禍で絆が変化しつつありますが支え合う気持ちは大切です。この思いで名称にしました。	個人
18	鎌倉♡人♡夢♡みらい基金	作品は鎌倉を愛する多くの人とつながり、夢を持って地域の多様化する課題に取り組み、その解決を図りながら未来へ向かって魅力と活力にあふれる地域社会の実現を目指していく、そんな市民活動を支援していく基金として多くの市民から愛され親しまれることを願い愛称としました。	個人
19	かまくら夢実現ファンド	市民活動団体の事業の目的が夢で終わらせないよう、事業目標の達成を応援する。	団体
20	市民活動基金「イッポ」	基金を頂くことで、はじめの一步や新しい一步を踏み出せる。そんな意味を込めました。	団体